

# 酒田市でのウォーターPPPの検討について

アンケート結果（概要）

令和8年1月

# 民間市場調査結果の概要

## 実施概要

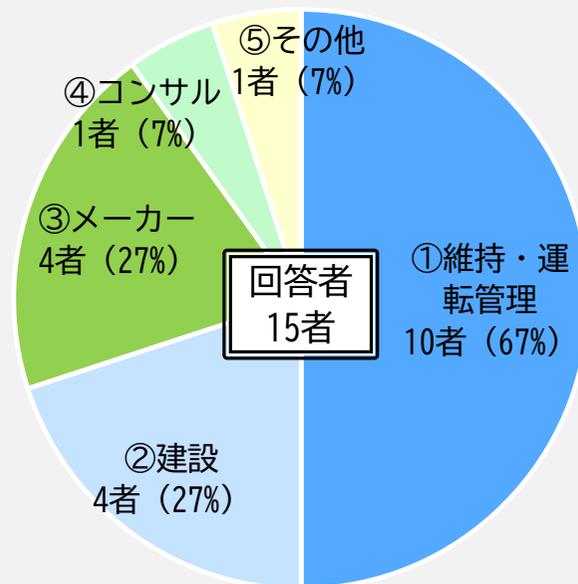
実施手法	アンケート方式
実施期間	令和7年11月26日（水）～12月17日（水）
調査対象者	酒田市下水道事業へのウォーターPPP導入について関心がある事業者

## 調査結果の紹介

問1-1	業務分野
問4-1	本市のウォーターPPPへの参入意欲
問5-1	官民連携手法についての意見
問5-2	管路と処理場・ポンプ場一体化についての意見
問5-4	他事業バンドリングについての意見
問5-5	対象処理区についての意見
問5-9	統括管理業務についての意見

# 民間市場調査結果の概要（問1-1：業務分野）

問1-1 貴社の業務分野を選択してください。 ※複数回答可

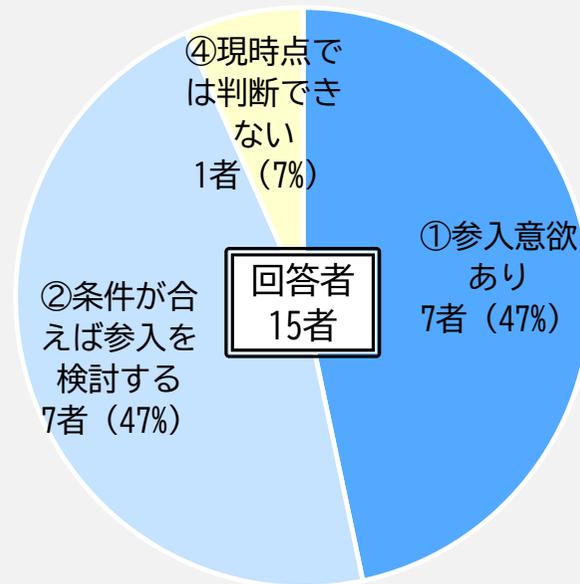


※円グラフ内の回答数の割合 (%) は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

- ◆①維持・運転管理の事業者が約7割で最多
- ◆④コンサルタントの事業者は1者のみで最小

# 民間市場調査結果の概要（問4-1：参入意欲）

問4-1 本事業への参入意欲についてご回答ください。

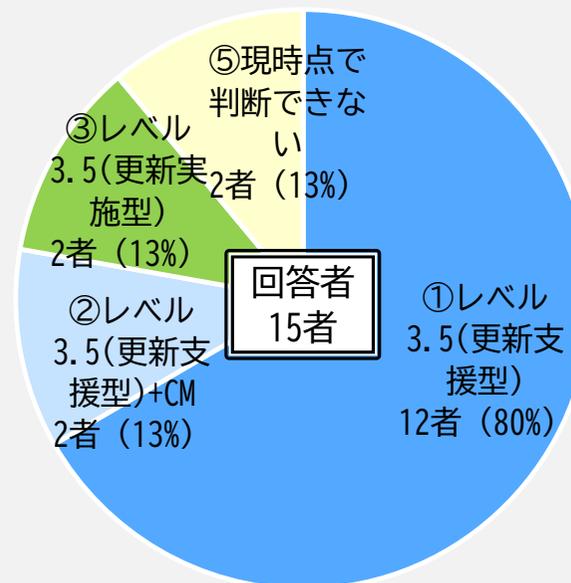


※円グラフ内の回答数の割合（%）は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

- ◆①参入意欲ありと②条件が合えば参入を検討するが同数で最多
- ◆参入意欲なしの事業者はいなかった

# 民間市場調査結果の概要（問5-1：官民連携手法）

問5-1 ウォーターPPPに位置付けられる官民連携手法のうち、本事業に適していると考えられる手法をご回答ください。

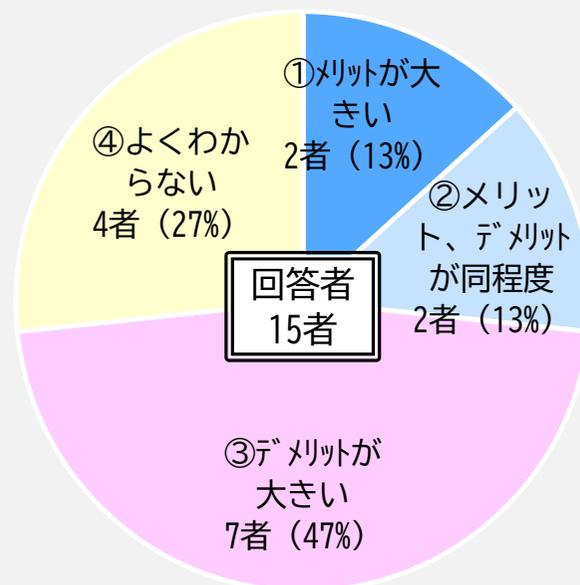


※円グラフ内の回答数の割合 (%) は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

◆①レベル3.5（更新支援型）が8割で最多

# 民間市場調査結果の概要（問5-2：管路と施設の一体化）

問5-2 管路施設と処理場・ポンプ場施設を一体的に管理することのメリット、デメリットについて、どのように感じられるか  
ご回答ください。

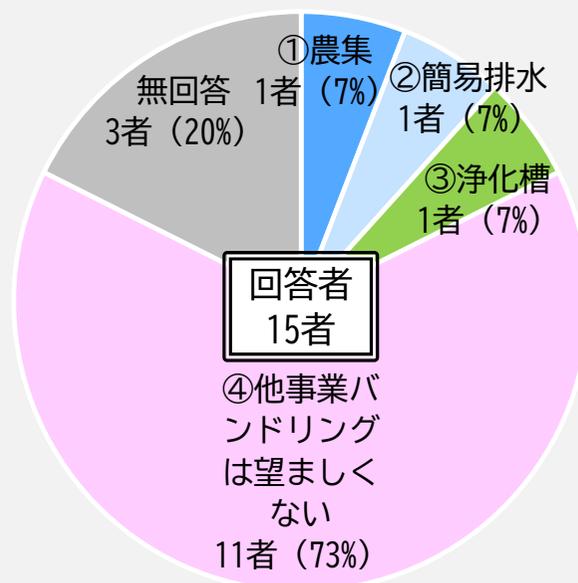


※円グラフ内の回答数の割合（%）は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

- ◆③デメリットが大きいと感じられている事業者が約5割で最多
- ◆①メリットが大きいと感じられている事業者は約1割で最小

# 民間市場調査結果の概要（問5-4：他事業バンドリング）

問5-4 本事業において、含めることが望ましいと思われる事業をご回答ください。

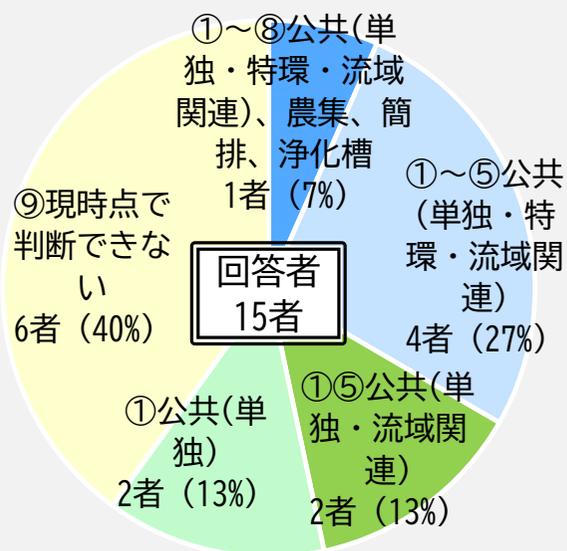


※円グラフ内の回答数の割合 (%) は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

- ◆④他事業バンドリングは望ましくないと回答された事業者が約7割で最多
- ◆①農集、②簡易排水、③浄化槽は全て1者のみで最小

# 民間市場調査結果の概要（問5-5：対象処理区）

問5-5 貴社が望ましいと考える本事業の対象処理区をご回答ください。  
※複数回答可



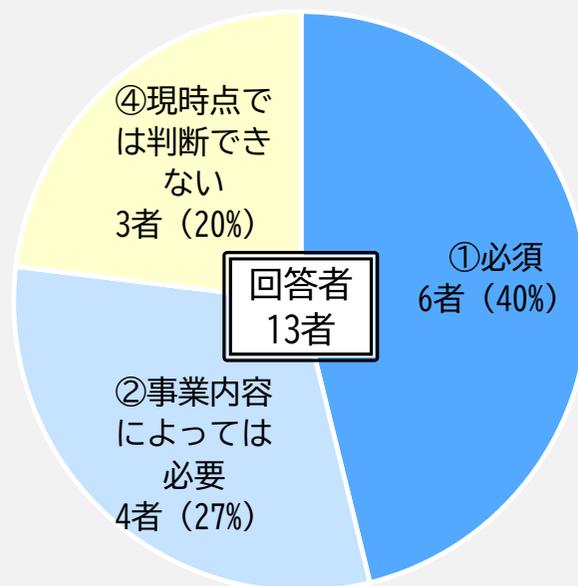
事業			処理区
①	公共下水	単独	酒田処理区
②	道事業	特環	八幡処理区
③			松山処理区
④		流域関連公共	西谷地処理区
⑤			庄内処理区
⑥	農業集落排水事業		(20処理区)
⑦	簡易排水事業		柏谷沢処理区
⑧	浄化槽事業		—
⑨	現時点で判断できない		

※円グラフ内の回答数の割合 (%) は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

◆⑨現時点で判断できないを除くと、公共下水道事業の全処理区（①～⑤）の回答が約3割で最多

# 民間市場調査結果の概要（問5-9：統括管理業務）

問5-9 統括管理業務の必要性について貴社のお考えをご回答ください。



※円グラフ内の回答数の割合 (%) は、回答者数に対しての割合を示すため、複数回答可の設問については合計が100%を超える場合がある。

- ◆①統括管理業務は必須と考えている事業者が4割で最多
- ◆必要なしと回答した事業者はいなかった